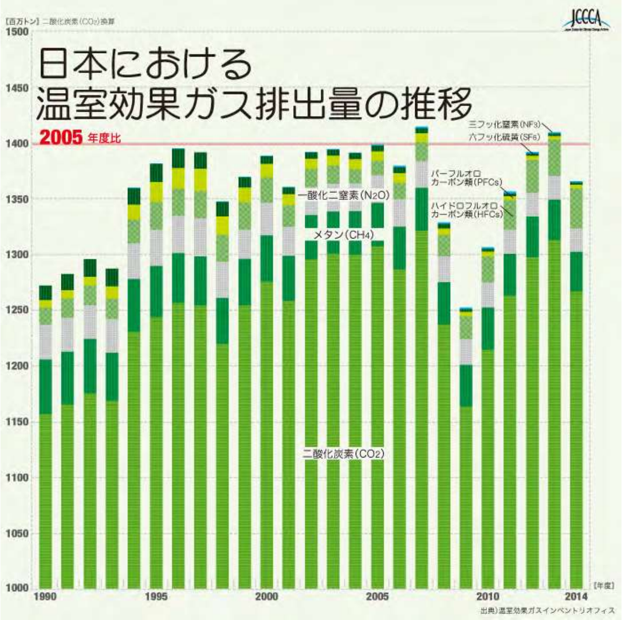
～地球温暖化パネル～

日本の温室効果ガス排出量

日本の温室効果ガス排出量の推移

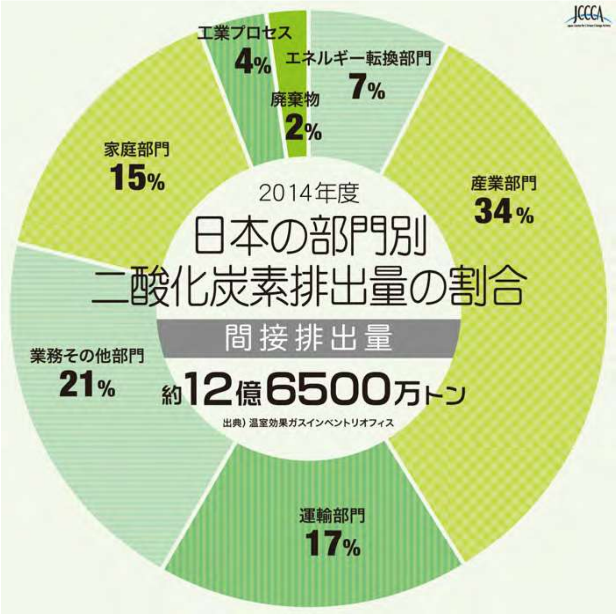
日本の温室効果ガス排出量は、1995年頃からほぼ横ばいで推移。リーマン・ショックなどの影響で一旦減少し、京都議定書の目標は達成されました。

しかし、排出量は再び増加傾向にあります。



出典）温室効果ガスインベントリオフィス
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト（http://www.jccca.org/）より

日本の部門別温室効果ガス排出量



部門別排出量を見ると、最も多いのは産業部門。ただし、この部門からの排出量は減少しています。

家庭からの排出は15%を占めており、この部門からの排出は増加しています。また、自家用乗用車による排出は運輸部門に計上されています。家庭での温暖化対策も非常に重要だと言えます。

出典）温室効果ガスインベントリオフィス
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト（http://www.jccca.org/）より

KYOTO CENTER FOR CLIMATE ACTIONS
京都府地球温暖化防止活動推進センター（特定非営利活動法人　京都地球温暖化防止府民会議）
〒604-8417　京都市中京区西ノ京内畑町41番3
TEL:075-803-1128　FAX:075-803-1130　E-mail:center@kcfca.or.jp　URL:http://www.kcfca.or.jp/